

ー1回目:障害特性と行動のとらえ方ー

鳥取大学医学部 井上雅彦研究室

研究の目的

- 幼稚園や保育所の先生に発達障害の知識をもってもらふこと
- 発達障害についての対応方法をしてもらうこと
- 先生方だけで困った事例について事例検討会ができるようになること

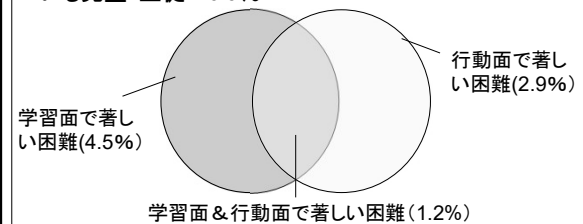
今日のメニュー

- スタッフからの自己紹介
- 障害について
- アンケート記入
- 行動のとらえかた



学校での現状

- 通常学級で学習面や行動面において著しい困難を示している児童・生徒ー6.3%



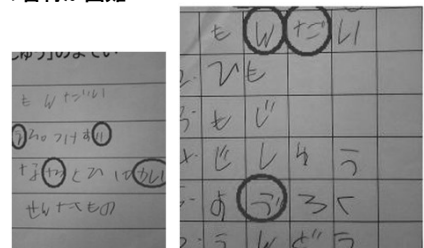
発達障害

- 中枢神経系の機能異常に起因する発達凸凹
- 「生まれつき」で一生続くが、環境次第で障害が目立たなくなり、適応的になる。
- 得意分野を生かすことで才能を発揮できる。
 - 知的障害
 - 学習障害(LD) ……4.5%
 - 注意欠陥・多動性障害(ADHD) ……2.5%
 - 広汎性発達障害(PDD) ……0.8%
 - アスペルガー障害
 - 高機能自閉症

(文科省調査 2003)

学習障害

- 知的な遅れはなし
- 聞く、話す、読む、書く、計算する又は推論する能力のうち特定のものの習得が困難
- 書字障害
- 読字障害
- 算数障害



ADHD(注意欠陥・多動性障害)

- 特徴
 - 物をなくしやすい
 - 落ち着きがない
 - 物事を順序だてておこなうことが難しい
 - 衝動的
 - 順番を待つことが難しい
- 原因
 - 前頭葉の働きが不活発
 - ドーパミンの働きに偏りがある
→薬物療法

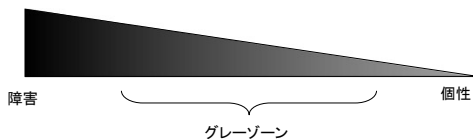


自閉症・アスペルガー・高機能自閉症

- 特徴
 - 社会性の欠如(常識が身に付かない)
 - コミュニケーション能力の欠如
 - 興味の偏りが強い=想像力の欠如
- 原因
 - 中枢神経系に何らかの要因による機能不全があると推定される。

障害？個性？グレーゾーン？

- 自閉症スペクトラムという考え方



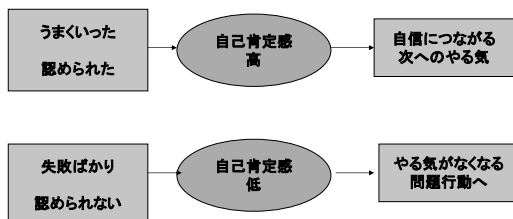
- グレーゾーンの意味は広い
- グレーゾーンは増加している→対応せざるを得ない状況

グレーゾーンへの対応

- 基本的には障害と同じように対応するほうがよい
- 疑わしきは早期対応
- 環境が改善すると、症状が緩和されることも多い
- 自己肯定感を高める接し方→2次障害をふせぐ

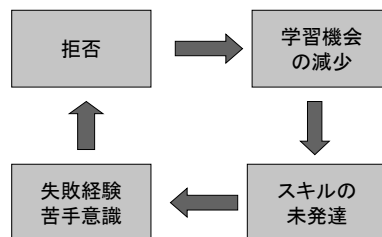
自己肯定感の大切さ

- 自分を認め、自分の自信をもつ:大きな意味での生きる意欲につながる



拒否による悪循環

- 悪循環がおこる可能性が高い

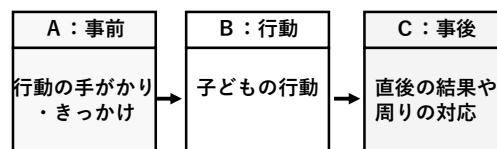


アンケート記入

- お手元のアンケートを記入してください。
- 「行動分析」の知識を問うチェックリストです。
- 一番適切だと思う答えを1つだけ選んで○をしてください。

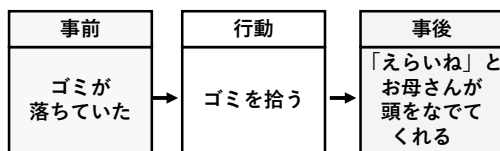
行動を理解するために

- 子どもさんの行動について「なぜ?」「どうして?」と感じたときは、以下のように考えを整理してみる。
- これを、ABC分析とか、機能分析という。



ABC分析

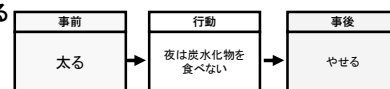
- 行動は「事前」「行動」「事後」の3つにわけて考えるとよい。
- 例えば「ゴミを拾う」という行動→事前は? 事後は?
□ どんな行動にも「事前」と「事後」がある



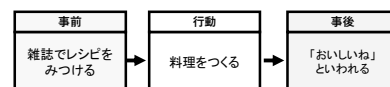
例えば・・・

- 日常生活の出来事も、ABC分析分析できる

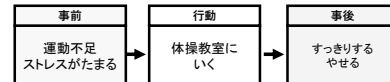
- ダイエットをする



- 料理をする



- 体操教室に通う

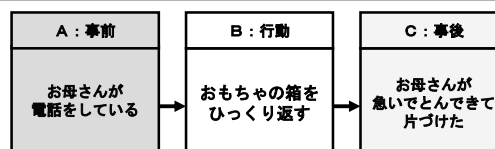


行動の仕組み

- 行動はそれだけが突然起こるものではない。
- 子どもさんの行動の前にある「きっかけ」や、行動の後にある「行動のあとのかわり」をみると子どもへの援助が考えやすくなる。
- 行動は子どもにとっては言葉のかわり。
- 行動には何らかの意味がある。
- 同じ行動でも前後によって意味が異なる場合もある。

子どもの行動の理解 その1

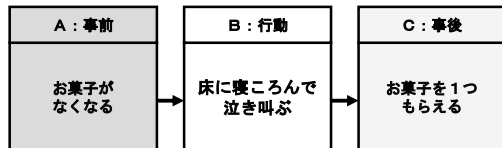
お母さんが電話をしているときに、A君はおもちゃの箱をひっくり返した。するとお母さんが急いでとんできた。



お母さんこっち来て!
(注目の要求)

子どもの行動の理解 その2

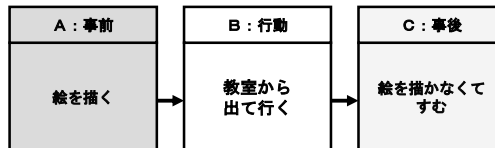
お菓子を食べ終わったら、B君は床に寝ころんで泣き叫んだ。お母さんはもう一つお菓子をあげた。



お母さん、ちょうだい！
(物の要求)

子どもの行動の理解 その3

C君は絵を描くのがとても苦手。ある日、絵を描こうと先生が誘ったら、教室から出て行ってしまいました。



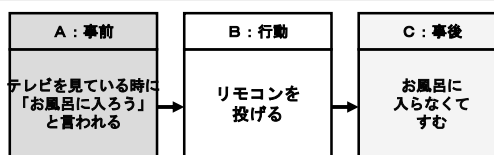
嫌なことからの回避

同じ行動でも...



ABC分析の練習 その1

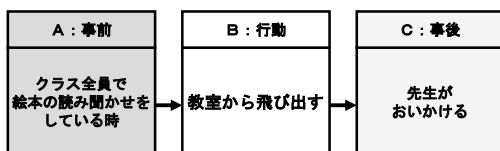
D君はテレビを見ています。お母さんが「お風呂に入ろう」と誘いました。D君は「いや」と言って、手に持っていたリモコンを投げました。



嫌なことからの回避

ABC分析の練習 その2

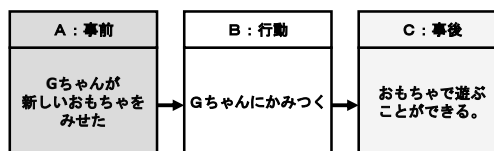
E君は先生が絵本の読み聞かせをしていると、教室から飛び出して行ってしまいました。先生は後を追いかけると、ニコニコ笑って逃げます。



注目要求

ABC分析の練習 その3

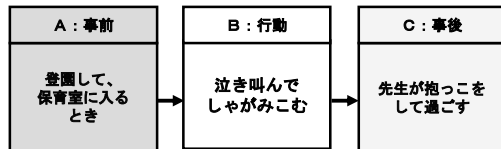
F君はGちゃんと遊んでいました。Gちゃんが新しく買ったおもちゃを見せると、F君はGちゃんに噛みつきました。Gちゃんが泣いている間に、F君はGちゃんのおもちゃをとって遊びました。



物の要求

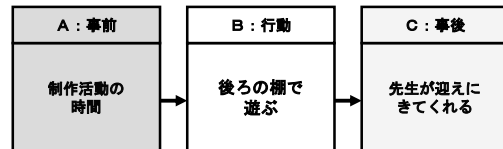
ABC分析の練習 その4

Hちゃんは登園してきた時、保育室に入れようと促すが、泣き叫んでしゃがみこみます。無理に入れようとするとパニックになるので、補助の先生が抱っこして過ごしています。



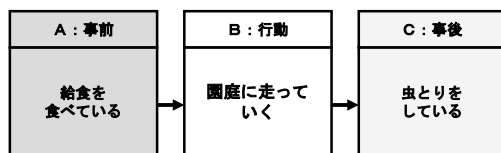
ABC分析の練習 その5

保育室で製作活動の時間にみんなは指示されたものを作り始めるが、I君は指示に従えないで後ろの棚のおもちゃで遊び始めます。やめるように言っても、指示に従うことができず、先生がむかえにいきます。

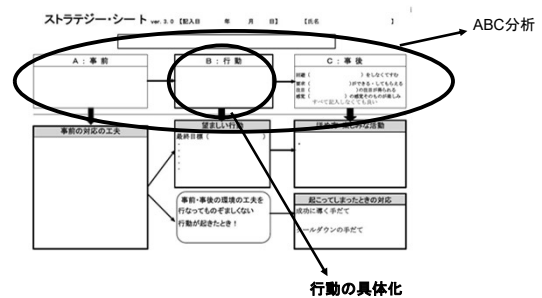


ABC分析の練習 その6

J君は給食を食べていると園庭に走っていききました。園庭で虫をとって一人で遊んでいます。



ストラテジーシート



行動の具体化

- 記入する行動はより具体的に。
- 誰でも正確にイメージできるように。
 - × パニックになる
 - 叫びながら走り回る
- 「～しない」でなく、しないで何をしているのか？を記入する。
 - × ごはんを食べない
 - ごはんを食べずに、ゲームをしている

あいまい語に注意！

- 普段よく使う「きちんと」「ちゃんと」「しっかり」などの言葉は要注意！！

例) お風呂で きちんと 体を洗う
 お手伝いで きちんと タオルをたたむ

これらは達成の基準があいまい、文脈によってすべきことが変化するなどの理由から、その場で何を求められているのかを共通理解しにくい言葉。

行動を具体化する練習 1

- (例) パニックになる
→ 人をたたいたり蹴ったりする
- 交通ルールに違反する
- ダイエットをする

行動を具体化する練習 2

- 朝、ちゃんと起きる
- 歯磨きをいい加減にする。
- ちゃんと幼稚園の用意をする。
- 手をきちんと洗う
- 部屋をきちんと片づける

次回

- 次回は11月24日(水)16:00~です。
- ある子どもさんを一人自分の中で設定して、そのお子さんを想定しながら残りのチェックリストをつけてきてください。